様式第１

[受付番号：　　　　　　　]※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

申請者住所

申請者名称

申請者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付申請書

　ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程（以下「交付規程」という。）第６条の規定に基づき、上記補助金○○○円の交付を受けたいので、交付規程に定めるところに従うことを承知の上、下記のとおり申請します。

記

１．事業類型

２．補助事業の開始及び終了日

３．補助事業に要する経費　　　　　　　　　　　円

４．補助金交付申請額　　　　　　　　　　　　　円

５．補助事業の内容及び補助事業に要する経費の配分

補助金交付申請書別紙１及び別紙２のとおり

（注）申請書には、次の事項を記載した書面を添付すること。

１．補助金交付申請書別紙１及び別紙２

２．交付申請に必要な書類

３．その他一般社団法人漁業経営安定化推進協会が必要と認める書類

様式第１号　補助金交付申請書別紙１

[受付番号：　　　　　　　]※記載不要

申請者の概要

|  |
| --- |
| 団体名： |
| 団体名（カナ）： |
| 代表者役職： |
| 代表者氏名： |
| 郵便番号： |
| 所在地： |
| 電話番号： |
| 主たる担当者の役職及び氏名： |
| 主たる担当者のメールアドレス： |

様式第１号　補助金交付申請書別紙２

[受付番号：　　　　　　　]※記載不要

「ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金」事業計画書

１．事業類型

　　該当する事業類型の該当欄に○印を付してください（複数選択可）

|  |  |
| --- | --- |
| 該当 | 事業類型 |
|  | 高付加価値化等支援事業 |
|  | 省燃油活動等支援事業 |
|  | 省資源・利用効率化等支援事業 |
|  | 省エネ機器等導入支援事業 |

２．事業計画の概要（最大200字程度）

|  |
| --- |
| ※持続可能な漁業継続を実現するために、事業計画に沿って、どのような手法で、創意工夫をこらし、売上高向上又は基本コスト削減につながる取組を実施するかを記載してください。 |

３．要件該当性（（２）、（３）はいずれかの記載で可）

（１）ALPS処理水の海洋放出による影響

|  |
| --- |
| ※報道等の内容を記載してください。 |

（２）合計売上高（又は漁労所得）の下落状況

|  |
| --- |
| 合計売上高（又は漁労所得）の単位：円 |
| 根拠となる資料：〇〇 |
| A基本方針決定（又は海洋放出）前後の連続する6ヵ月間のうち、任意の3ヵ月間 | BA以前のAと同期の3ヵ月間 |
| 年/月 | 合計売上高（又は漁労所得） | 年/月 | 合計売上高（又は漁労所得） |
| / |  | / |  |
| / |  | / |  |
| / |  | / |  |
| 合計 |  | 合計 |  |
| （Bの合計－Aの合計）÷Bの合計×100＝減少率（％） |  |

　　※必要に応じて行を追加。

（３）組合員数（又は漁協職員数）の下落状況

|  |
| --- |
| 組合員数 単位：人 |
| 根拠となる資料：〇〇 |
| A基本方針決定（又は海洋放出）前後の連続する6ヵ月間のうち、任意の3ヵ月間 | BA以前のAと同期の3ヵ月間 |
| 年/月 | 組合員数（又は漁協職員数） | 年/月 | 組合員数（又は漁協職員数） |
| / |  | / |  |
| / |  | / |  |
| / |  | / |  |
| 合計 |  | 合計 |  |
| （Bの合計－Aの合計）÷Bの合計×100＝減少率（％） |  |

　　※必要に応じて行を追加。

（４）その他

|  |
| --- |
| ※上記の（２）または（３）の要件を満たさない場合でも、これに準ずるものとしてALPS処理水の影響により事業継続が厳しい状況におかれていると客観的に影響を説明できる場合は例外として上記要件を満たすものとして緩和することとします。 |

４．事業計画書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （１）具体的な取組の内容（２）事業実施体制（３）事業スケジュール（４）計画目標　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：○○

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 基準年度(　年度） | 1年後（　年度） | 2年後（　年度） | 3年後（　年度） | 4年後（　年度） | 5年後（　年度） |
| 売上高　A |  |  |  |  |  |  |
| 基本コスト　B |  |  |  |  |  |  |
| コスト効率A÷B |  |  |  |  |  |  |
| 伸び率（比較年度コスト効率－基準年度コスト効率）÷基準年度コスト効率×100（％） |  |  |  |  |  |  |

※持続可能な漁業を実現するため、基本コスト削減を目指し、計画期間後に基準年比（申請年度）でコスト効率（売上高／基本コスト）＋1％以上を達成することを目指す計画であること。※基本コスト：漁業経営に要する基本経費（燃油・魚箱・飼料代等） |

５．経費明細表、資金調達内訳

（１）経費明細表　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業類型 | 経費区分 | (A)補助事業に要する経費【税抜】 | (B)補助率 | (C)補助金交付申請額【A×B】 | (D)積算基礎(A)補助事業に要する経費の内訳（機械装置名、単価×数量等） |
| 高付加価値化等支援事業 | 人件費 |  | 10/10 |  |  |
| 用船料 |  | 10/10 |  |  |
| 廃棄物処理費用 |  | 10/10 |  |  |
| 漁具等の導入費用 |  |  1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/10 |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |
| 省燃油活動等支援事業 | 人件費 |  | 10/10 |  |  |
| 用船料 |  | 10/10 |  |  |
| 役務費 |  | 1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  | 1/ 2 |  |  |
| 機械装置費 |  | 1/ 2 |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |
| 省資源・利用効率化等支援事業 | 人件費 |  | 10/10  |  |  |
| 機械装置費 |  |  1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/10 |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |
| 省エネ機器等導入支援事業 | 機械装置費 |  | 1/ 2 |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |
| - | 共通事務費 |  | 10/10 |  |  |
| 合計 | - |  | - |  | - |

※積算基礎は別紙可。

（２）資金調達内訳

＜補助事業全体に要する経費調達一覧＞　　　　　　　＜補助金を受けるまでの資金＞

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事業に要する経費（円） | 資金の調達先 |  | 区分 | 事業に要する経費（円） | 資金の調達先 |
| 自己資金 |  |  |  | 自己資金 |  |  |
| 補助金交付申請額 |  |  |  | 借入金 |  |  |
| 借入金 |  |  |  | その他 |  |  |
| その他 |  |  | 合計 |  |  |
| 合　計 |  |  |  |  |  |  |

６．請負・委託等の実施体制

（記載例）

実施体制（税込み100万円以上の契約。請負その他委託の形式を問わない。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 | 当再生委員会との関係 | 所在地 | 契約金額（税込み） | 業務の範囲 |
| 事業者Ａ | 委託先 | 東京都〇〇区・・・・ | ※算用数字を使用し、円単位で表記 | ※できる限り詳細に記入のこと |
| 事業者Ｂ | 再委託先（事業者Ａの委託先） | 上記記載例参照 | 上記記載例参照 | 上記記載例参照 |
| 事業者Ｃ | 再々委託先（事業者Ｂからの委託先 | 上記記載例参照 | 上記記載例参照 | 上記記載例参照 |
| （未定） | 委託先 | （未定） | 総額＊＊＊円 | 上記記載例参照 |

実施体制図（税込み100万円以上の契約。請負その他委託の形式を問わない。）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助事業者 |  | 委託先 |  | 再委託先 |  | 再々委託先 |
| 〇〇再生委員会 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 事業者Ａ |  | 事業者Ｂ |  | 事業者Ｃ |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 事業者Ｄ |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

７．補助事業等の実績

　これまでに交付を受けた国等の補助金又は委託費の実績があれば、実施中及び申請中の案件を含め、過去３か年度を目安に全て記載。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 |  |  |  |
| 事業名及び事業概要 |  |  |  |
| 交付者 |  |  |  |
| 実施期間 |  |  |  |
| 補助金額・委託額 |  |  |  |
| 本事業との相違点 |  |  |  |

様式第２

文書発信番号

令和　年　月　日

補助事業者名称

補助事業者の代表者の役職氏名　　殿

一般社団法人漁業経営安定化推進協会

代表理事会長　○○　○○

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

交付決定通知書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]で申請のありましたALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金について、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程（以下「交付規程」という。）第９条第１項の規定に基づき、通知します。

記

１．補助金の交付の対象となる事業の内容は、○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]で申請のありましたALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付申請書（以下「交付申請書」という。）のとおりとします。

２．補助事業に要する経費及び補助金の額は、次のとおりとします。

補助事業に要する経費 　　　金○○○，○○○，○○○円

補助金交付決定額 　　　　　金○○○，○○○，○○○円

３．補助事業実施期間は、次のとおりとします。

補助事業の開始日：交付決定年月日

補助事業完了期限日：○○○○年○○月○○日

４．補助対象経費の配分及びこの配分された経費に対応する補助金の額は、交付申請書記載のとおりとします。

５．補助事業者は、交付規程で定めるところに従うほか、補助事業の実施に当たっては、一般社団法人漁業経営安定化推進協会の指示に従わねばなりません。

様式第３－１

[受付番号：　　　　　　　]※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

補助事業計画変更（等）承認申請書

○○○○年○○月○○日付け○[文書発信番号]をもって交付決定された上記補助事業を変更したいので、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第１２条第１項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

１．変更の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 該当 | 変更内容 |
|  | 補助事業内容の変更 |
|  | 補助事業の承継 |
|  | 破産手続き、民事再生手続き等法的整理の手続き開始 |

２．変更内容の詳細

３．変更を必要とする理由

４．変更が補助事業に及ぼす影響

５．変更後の補助事業に要する経費及び補助金交付申請額

※経費区分ごとの配分額に変更がある場合は、新旧対比表を添付

６．同上の算出基礎

様式第３－１の別紙（新旧対比表）

＜経費明細表＞

（事業者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 変更前 | 変更後 |
| 事業類型 | 経費区分 | (A)補助事業に要する経費【税抜】 | (B)補助率 | (C)補助金交付申請額【A×B】 | (D)積算基礎(A)補助事業に要する経費の内訳（機械装置名、単価×数量等） | (A)補助事業に要する経費【税抜】 | (B)補助率 | (C)補助金交付申請額【A×B】 | (D)積算基礎(A)補助事業に要する経費の内訳（機械装置名、単価×数量等） |
| 高付加価値化等支援事業 | 人件費 |  | 10/10 |  |  |  | 10/10 |  |  |
| 用船料 |  | 10/10 |  |  |  | 10/10 |  |  |
| 廃棄物処理費用 |  | 10/10 |  |  |  | 10/10 |  |  |
| 漁具等の導入費用 |  |  1/ 2 |  |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  |  1/ 2 |  |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/10 |  |  |  |  1/10 |  |  |
| 小計 |  | - |  |  |  | - |  | - |
| 省燃油活動等支援事業 | 人件費 |  | 10/10 |  |  |  | 10/10 |  |  |
| 用船料 |  | 10/10 |  |  |  | 10/10 |  |  |
| 役務費 |  | 1/ 2 |  |  |  | 1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  | 1/ 2 |  |  |  | 1/ 2 |  |  |
| 機械装置費 |  | 1/ 2 |  |  |  | 1/ 2 |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |  | - |  | - |
| 省資源・利用効率化等支援事業 | 人件費 |  | 10/10 |  |  |  | 10/10 |  |  |
| 機械装置費 |  |  1/ 2 |  |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  |  1/ 2 |  |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/ 2 |  |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/10 |  |  |  |  1/10 |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |  | - |  | - |
| 省エネ機器等導入支援事業 | 機械装置費 |  | 1/ 2 |  |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |  | - |  | - |
| - | 共通事務費 |  | 10/10 |  |  |  | 10/10 |  |  |
| 合計 | - |  | - |  | - |  | - |  | - |

※積算基礎は別紙可。

様式第３－２

[受付番号：　　　　　　　]※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

補助事業中止（廃止）承認申請書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]をもって交付決定された上記補助事業を下記のとおり中止（廃止）したいので、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第１２条第１項第２号の規定に基づき下記のとおり申請します。

記

１．中止（廃止）の理由

※　中止（廃止）の理由（内容）は、できるだけ詳細に記載。

２．中止の期間

※　中止の場合はその期間を記載。

様式第４

[受付番号：　　　　　　　] ※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

事故等報告書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]をもって交付決定された上記補助事業において下記のとおり事故等があったので、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第１５条の規定に基づき報告します。

記

１．補助事業の進捗状況

２．事故等の原因及び内容

３．事故等に係る金額　　　　　　円

４．事故等に対して採った措置

５．補助事業の遂行及び完了の予定

※一般社団法人漁業経営安定化推進協会が必要と認める書類の提出を求める場合があります。

様式第５

[受付番号：　　　　　　　] ※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

補助事業状況報告書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]をもって交付決定された上記補助事業の遂行状況について、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第１６条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．補助事業の遂行状況

２．補助対象経費の区分別収支概要

※別紙参照

様式第５の別紙

＜補助対象経費の区分別収支概要＞

（事業者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※状況報告書提出時に既に支払い済みの金額のみを記載。

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業類型 | 経費区分 | 補助金交付決定額 | (A)補助事業に要した経費【税抜】 | (B)補助率 | (C)補助金の額【A×B】 | (D)積算基礎(A)補助事業に要した経費の内訳 |
| 高付加価値化等支援事業 | 人件費 |  |  | 10/10 |  |  |
| 用船料 |  |  | 10/10 |  |  |
| 廃棄物処理費用 |  |  | 10/10 |  |  |
| 漁具等の導入費用 |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  |  1/10 |  |  |
| 小計 |  |  | - |  | - |
| 省燃油活動等支援事業 | 人件費 |  |  | 10/10 |  |  |
| 用船料 |  |  | 10/10 |  |  |
| 役務費 |  |  | 1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  |  | 1/ 2 |  |  |
| 機械装置費 |  |  | 1/ 2 |  |  |
| 小計 |  |  | - |  | - |
| 省資源・利用効率化等支援事業 | 人件費 |  |  | 10/10  |  |  |
| 機械装置費 |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  |  1/ 2 |  |  |
| 魚箱代 |  |  |  1/10 |  |  |
| 小計 |  |  | - |  | - |
| 省エネ機器等導入支援事業 | 機械装置費 |  |  | 1/ 2 |  |  |
| 小計 |  |  | - |  | - |
| - | 共通事務費 |  |  | 10/10 |  |  |
| 合計 | - |  |  | - |  | - |

　　※積算基礎は別紙可。

様式第６

[受付番号：　　　　　　　] ※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

補助事業実績報告書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]をもって交付決定された上記補助事業を○○○○年○○月○○日付けで完了したので、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第１７条第１項の規定により、下記のとおりその実績を報告します。

記

１．交付決定　　　　　　　　　　　　　　 年 月 日付け

２．事業計画の変更　　　　　　　　　　　 年 月 日付け （該当する場合記入）

３．補助金交付決定額 円

４．概算払受領年月日 年 月 日 （該当する場合記入）

５．概算払受領済額 円（該当する場合記入）

６．補助事業に要した経費 円

７．補助金の額 円

８．事業の実績報告

別紙のとおり

様式第６の別紙１

補助事業実績報告書

|  |
| --- |
| １．補助事業者名 |
| ２．事業類型 |
| ３．事業実施期間開始 　　年　　月　　日　　　　完了 　　年　　月　　日 |
| ４．実施した補助事業の具体的内容とその成果 |
| ５．事業実績（見込みも含む）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：○○

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 基準年度(　年度） | 1年後（　年度） | 2年後（　年度） | 3年後（　年度） | 4年後（　年度） | 5年後（　年度） |
| 売上高　A |  |  |  |  |  |  |
| 基本コスト　B |  |  |  |  |  |  |
| コスト効率A÷B |  |  |  |  |  |  |
| 伸び率（比較年度コスト効率－基準年度コスト効率）÷基準年度コスト効率×100（％） |  |  |  |  |  |  |

※基本コスト：漁業経営に要する基本経費（燃油・魚箱・飼料代等） |

様式第６の別紙２

＜経費明細表＞

（事業者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　単位：円

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業類型 | 経費区分 | 補助金交付決定額 | (A)補助事業に要した経費【税抜】 | (B)補助率 | (C)補助金の額【A×B】 |
| 高付加価値化等支援事業 | 人件費 |  |  | 10/10 |  |
| 用船料 |  |  | 10/10 |  |
| 廃棄物処理費用 |  |  | 10/10 |  |
| 漁具等の導入費用 |  |  |  1/ 2 |  |
| 消耗品費 |  |  |  1/ 2 |  |
| 魚箱代 |  |  |  1/10 |  |
| 小計 |  |  | - |  |
| 省燃油活動等支援事業 | 人件費 |  |  | 10/10 |  |
| 用船料 |  |  | 10/10 |  |
| 役務費 |  |  | 1/ 2 |  |
| 消耗品費 |  |  | 1/ 2 |  |
| 機械装置費 |  |  | 1/ 2 |  |
| 小計 |  |  | - |  |
| 上限額　※年間燃油使用量に基づき記載 |  |
| 小計と上限額のいずれか低い額 |  |
| 省資源・利用効率化等支援事業 | 人件費 |  |  | 10/10  |  |
| 機械装置費 |  |  |  1/ 2 |  |
| 消耗品費 |  |  |  1/ 2 |  |
| 魚箱代 |  |  |  1/ 2 |  |
| 魚箱代 |  |  |  1/10 |  |
| 小計 |  |  | - |  |
| 省エネ機器等導入支援事業 | 機械装置費 |  |  | 1/ 2 |  |
| 小計 |  |  | - |  |
| - | 共通事務費 |  |  | 10/10 |  |
| 合計 | - |  |  | - |  |

様式第７

文書発信番号

令和　年　月　日

補助事業者名称

補助事業者の代表者の役職氏名　　殿

一般社団法人漁業経営安定化推進協会

代表理事会長　○○　○○

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

補助金確定通知書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]をもって報告のありました上記補助金については、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第１８条の規定に基づき、下記のとおり確定したので通知します。

記

補助金確定額及び精算額は、次のとおりとします。

補助金交付決定額 　　　　　　　　　　　　　　　　　 円

補助金確定額 円

概算払済額 円（該当する場合記入）

精算額 円

※概算払を行い、補助金の返納を求める場合は「精算額」を「返納額」とします。

様式第８－１

[受付番号：　　　　　　　] ※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

補助金概算払請求書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]をもって交付決定の通知があった上記補助金について、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第１９条第２項の規定に基づき、別紙を添えて下記のとおり請求します。

記

１．補助金概算払請求額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 円

２．請求金額内容

補助金交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 円

今回請求額 　　　　　　 円

残額 円

３．概算払を必要とする理由

４．振込先金融機関名、支店名、預金の種別、口座番号及び預金の名義

送金口座 名義

（フリガナ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

金融機関名

支店名

（フリガナ ）

口座種類

口座番号

様式第８－１の別紙

[受付番号：　　　　　　　]

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 予算額（交付決定額又は変更申請額） | 概算払請求額 | 残額 |
| 事業類型 | 経費区分 | (A)補助事業に要する経費【税抜】 | (B)補助率 | (C)補助金交付申請額【A×B】 | (D)積算基礎(A)補助事業に要する経費の内訳（機械装置名、単価×数量等） | 今回請求額【税抜】 | 請求額内訳 |  |
| 高付加価値化等支援事業 | 人件費 |  | 10/10 |  |  |  |  |  |
| 用船料 |  | 10/10 |  |  |  |  |  |
| 廃棄物処理費用 |  | 10/10 |  |  |  |  |  |
| 漁具等の導入費用 |  |  1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/10 |  |  |  |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |  |  |  |
| 省燃油活動等支援事業 | 人件費 |  | 10/10 |  |  |  |  |  |
| 用船料 |  | 10/10 |  |  |  |  |  |
| 役務費 |  | 1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  | 1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 機械装置費 |  | 1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 小計 |  | - |  | - |  |  |  |
| 省資源・利用効率化等支援事業 | 人件費 |  | 10/10  |  |  |  |  |  |
| 機械装置費 |  |  1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 魚箱代 |  |  1/10 |  |  |  |  |  |
| 小計 |  | - |  |  |  |  |  |
| 省エネ機器等導入支援事業 | 機械装置費 |  | 1/ 2 |  |  |  |  |  |
| 小計 |  | - |  |  |  |  |  |
| - | 共通事務費 |  | 10/10 |  |  |  |  |  |
| 合計 | - |  | - |  | - |  |  |  |

※積算基礎は別紙可。

様式第８－２

[受付番号：　　　　　　　] ※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

補助金精算払請求書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]をもって補助金額の確定がなされた上記補助金について、ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第１９条第２項の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

１．補助金精算払請求額 円

２．補助金額確定内容

補助金交付決定額 円

補助金確定額 円

概算払受領済額 円

精算払請求額 円

３．振込先金融機関名、支店名、預金の種別、口座番号及び預金の名義

送金口座　　名義

（フリガナ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

金融機関名

支店名

（フリガナ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

口座種類

口座番号

様式第９

[受付番号：　　　　　　　] ※記載不要

文書発信番号

令和　年 月 日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長 殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

消費税額等仕入控除税額の確定に伴う報告書

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第２１条第１項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．補助金額（交付規程第１８条第１項による額の確定額） 円

２．消費税額及び地方消費税額の確定に伴う補助金に係る消費税及び

地方消費税に係る仕入控除税額 円

（注）別紙として積算の内訳を添付すること。

様式第１０

取得財産等管理台帳

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 財産名 | 規格 | 数量 | 単価 | 金額 | 取得年月日 | 処分制限期間 | 保管場所 | 補助率 | 備考 |
|  |  |  |  |  円 |  円 |  |  |  |  |  |

（注）１．対象となる取得財産等は、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令（昭和３０年政令第２５５号）第１３条第１号から第３号に定める財産、取得価格又は効用の増加価格が本交付規程第２５条第１項に定める処分制限額以上の財産とする。

２．財産名の区分は、（ア）不動産、（イ）船舶、航空機、浮標、浮さん橋及び浮ドツク、（ウ）（ア）（イ）に掲げるものの従物、（エ）車両及び運搬具、工具、器具及び備品、機械及び装置、（オ）無形資産、（カ）開発研究用資産、（キ）その他の物件とする。

３．数量は、同一規格等であれば一括して記載して差し支えない。単価が異なる場合は分割して記載すること。

４．取得年月日は、検収年月日を記載すること。

５．処分制限期間は、本交付規程第２５条第２項に定める期間を記載すること。

様式第１１

取得財産等管理明細表（令和 年度）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 財産名 | 規格 | 数量 | 単価 | 金額 | 取得年月日 | 処分制限期間 | 保管場所 | 補助率 | 備考 |
|  |  |  |  |  円 |  円 |  |  |  |  |  |

（注）１．対象となる取得財産等は、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令（昭和３０年政令第２５５号）第１３条第１号から第３号に定める財産、取得価格又は効用の増加価格が本交付規程第２５条第１項に定める処分制限額以上の財産とする。

２．財産名の区分は、（ア）不動産、（イ）船舶、航空機、浮標、浮さん橋及び浮ドツク、（ウ）（ア）（イ）に掲げるものの従物、（エ）車両及び運搬具、工具、器具及び備品、機械及び装置、（オ）無形資産、（カ）開発研究用資産、（キ）その他の物件とする。

３．数量は、同一規格等であれば一括して記載して差し支えない。単価が異なる場合は分割して記載すること。

４．取得年月日は、検収年月日を記載すること。

５．処分制限期間は、本交付規程第２５条第２項に定める期間を記載すること。

様式第１２

 文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

財産処分承認申請書

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金交付規程第２５条第

３項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

１．処分の内容

(1) 処分する財産名等（別紙）　※取得財産管理台帳の該当財産部分抜粋等

(2) 処分の内容（有償・無償の別も記載のこと。）及び処分予定日

（処分の相手方（住所、氏名又は名称、使用の目的等。）

２．処分理由

|  |
| --- |
| 責任者：　　　　　　　　　　　 担当者：　　　　　　　　　　　 連絡先：　　　　　　　　　　　  |

＜参考様式１＞

[受付番号：　　　　　　　] ※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

申請者住所

申請者名称

申請者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

採択辞退届出書

○○○○年○○月○○日付け[文書発信番号]により採択決定を受けた補助事業につきまして、下記の理由により採択決定を辞退します。

記

辞退の理由

以上

＜参考様式２＞

[受付番号：　　　　　　　] ※記載不要

文書発信番号

令和　年　月　日

一般社団法人漁業経営安定化推進協会　代表理事会長　殿

補助事業者住所

補助事業者名称

補助事業者代表者役職及び氏名

ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業費補助金に係る

名称等変更届出書

このたび、下記のとおり変更したので届け出ます。

記

１．変更事項　　　　　　　団体名及び所在地の変更

２．変更前　　　　　　　　団体名

所在地　郵便番号

電話番号

３．変更後　　　　　　　　団体名

所在地　郵便番号

電話番号

（注１）事前に変更内容について事務局と協議し、変更後ただちに提出のこと。

（注２）事業完了後の補助事業の実施場所、機械装置等の保管場所等、変更内容によって文面を変更のこと。